

しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシェット

2021年8月 NO.61

太陽の日差しも強くなり、本格的な夏がやってきました。子ども達の夏休みも半分終わって、折り返し地点ですね。東京オリンピックが終わりましたが、依然として全国的に新型コロナウイルス感染者が爆発的に増えています。子ども達のためにも、気をつけて、我慢の夏ですね。



多くの保育園でRSウイルスが流行しています。全国的なRSウイルスの大流行により、RSウイルス抗原検査キットの入荷がキビシイ状況が続いています。症状経過から検査が必要と判断される場合のみ抗原検査を行なわせて頂いております。予めご了承ください。

〈〈 RSウイルスについて 〉〉

ひたちなか市の複数の保育園と那珂市内の4か所の保育園でRSウイルスが流行しています。RSウイルスは感染した人の鼻水や唾からうつります。罹っても健康な大人や年齢の大きなお子さんは風邪症状程度ですが、年齢の小さなお子さんが感染すると、37~40℃の発熱が上がったり下がったり数日間続いたり、ゼイゼイする咳が1週間ほど続いたり、呼吸が苦しくなったりします。抗ウイルス薬などの治療薬はありません。症状を和らげる対症療法が中心となります。赤ちゃんや、喘息や心臓病などの基礎疾患をお持ちのお子さん、受動喫煙がある環境におられるお子さん、あるいは基礎疾患をお持ちの高齢者の方が感染すると重症になる場合があります。那珂キッズクリニック小児科では、RSウイルスの感染が強く疑われるお子さんの場合には、ご来院前に予めお電話をいただくか、インターホンをスタッフにお声掛けいただき、感染救急診察室でお待ちいただく場合があります。**院内ではマスクの着用と咳エチケットへのご配慮をお願い致しております。**ご不便をおかけ致しますが、院内感染防止のために皆様のご理解とご協力をお願い致します。

RSウイルスは乳幼児にとっては新型コロナウイルスよりも感染率が高く、重症化する割合が高い疾患です。RSウイルスが流行している保育園に通っていらっしゃるお子さんに風邪症状がある場合、RSウイルス抗原検査を受ける受けないに関わらず、保育園に行ってはいけません。保育園の同じクラスに複数名の感染者がおられる場合、クラスの大半は既に感染している場合が多く、その場合かなりの確率で保育者も感染しています。

風邪ウイルスも、新型コロナウイルスも、RSウイルスも、インフルエンザウイルスも、お熱でうつるわけではなくて、咳やくしゃみで飛散する体液（唾・鼻汁・痰など）によって感染します。

このご時勢、具合が悪いお子さんや咳などの呼吸器症状があるお子さんは、発熱の有無に関わらず基本的には学校や幼稚園や保育園には行ってはいけません。体調が悪い時はステイホーム。もしくは病児の保育“しろやぎさんのポシェット”をご利用ください。

RSウイルスは後期高齢者の方々に重篤な呼吸障害を引き起こす場合があります。RSウイルスが流行している保育園に通っていらっしゃるお子さんに風邪症状がある場合、曾おじいちゃんや曾おばあちゃんと接触させることにはリスクがあります。

お父さんお母さんが医療・保育・教育・介護のお仕事をしておられる場合、お子さんがRSウイルスに感染していると家庭内感染した保護者の方が職場で感染を拡大させてしまう恐れがあります。また、お家に赤ちゃんや心疾患等の基礎疾患があるお子さんがおられる場合、あるいは寝たきりのお年寄りがおられる場合等につきましても十分な注意が必要です。このような場合、ご希望の際にはRSウイルス抗原検査ができるように極力配慮させていただきますので、お申し出ください。

〈〈家庭でできる感染対策〉〉

●正しくマスクを着用しましょう！
ウレタンマスクや布マスクではなく、感染防止効果が高い**不織布のマスクの使用をおすすめします。**



●手洗いは大切です！
手洗いは、感染経路を遮断するためにとっても大切です。ハンドソープを用いてキレイに洗いましょう！

手洗い	残存ウイルス
手洗いなし	約100万個
石鹸やハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐ	1回 約0.1%に減少 (約1,000個)
	2回 約0.01%に減少 (約100個)

〈〈新型コロナウイルス〉〉

新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大が続いています。子ども達の安心と安全を守るため、感染防止に向けた保護者の皆さまのご理解ご協力を引き続きよろしくお願い致します。

〈〈新型コロナワクチン(mRNA ワクチン) Q&A〉〉

日本産婦人科感染症学会の『女性のみなさまへ新型コロナウイルスワクチン(mRNA ワクチン) Q&A』は、多くのママ達の疑問や不安にちゃんと正しく向き合っており、とてもよくまとめられていると思います。おススメです。

<http://jsidog.kenkyuukai.jp/images/sys/information/20210721190701-57649255BD0A756A3E48F8FE3D9AC5B55FDB9F89BB2D2EFC9C5AA308C98CC3D.pdf>

(『日本産婦人科感染症学会』で検索！)

那珂キッズクリニック小児科では、妊娠中の方や授乳中の方にも新型コロナワクチンの接種をおこなっています。また、12歳～18歳の方々への接種も行っています。新型コロナワクチンは任意接種のワクチンです。接種するメリット・デメリット・接種しない場合のリスク、この3つを天秤にかけて、接種するかどうか各ご家庭で相談して、総合的にご判断ください。

現在、ワクチンの供給減に伴い予約受付数にある程度制限しています（集団接種枠の方が予約がとりやすい状況です。）。予約がとりにくい状況が続いており、大変心苦しく思っております。ワクチンさえちゃんと供給されれば、豊富な接種経験と高い専門性をもって、安全安心なワクチン接種を担当させていただきますので、接種をご希望の際はご用命ください。

＜＜新型コロナウイルス PCR 検査＞＞

那珂キッズクリニック小児科では、緊急性がある場合には院内の SmartGene（ミズホメディカ社）で新型コロナウイルスのPCR検査を行なっています。SmartGeneは院内検査なので最短でおよそ1時間で結果が判明します。新型コロナウイルスに関するご質問やご相談には担当看護師がお電話で対応致しますので遠慮なくご連絡ください。

※PCR 検査を希望される方は職員の指示なくクリニックの建物や敷地内に立ち入ってはいけません。感染が疑われる方のPCR検査はクリニックとは別の場所でドライブスルー方式で検体採取を行ないます。まずはお電話（TEL 029-212-5630）でご相談ください。

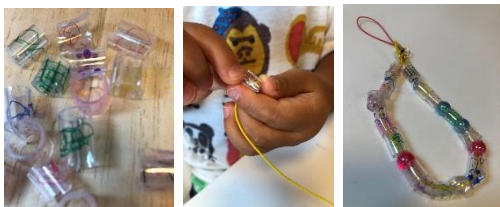
流行状況（2021 7/1～7/31 検査陽性者のみ） 対象：当院受診者

	市 内		市 外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	74	31	45	38
アデノウイルス	2	0	2	0
RSV	7	0	9	0

“しろやぎさんのお部屋から”

“夏の室内あそび”

①ペットボトルビーズのキーホルダー作り
小さなペットボトル片にイラストを描いてトースターで焼き、まるまったら紐につなげます。



②お化けを作って飾ろう！
お化けなんてないさ、お化けなんて嘘さ♪♪風に揺れて可愛くてちょっと怖いかも



③魚釣り遊び
磁石の力を使って釣り上げました。「焼いて食べよう」BBQごっこがはじまっちゃいました！



7月29日にお知らせメールでご報告致しました認可保育園 ARINKOMURA の保育補助業務委託先保育士1名の新型コロナウイルス感染症発症とそれによる園児1名の二次感染につきましては、ひたちなか保健所と那珂市こども課のご指導のもと、医療法人社団どんぐり会で緊急対応を実施致しました。覚知した7月28-29日に全園児のPCR検査を実施したのを皮切りに、濃厚接触者につきましては二次感染者のご家族も含めて8月8日までに全員 follow up PCR検査も含めた複数回のPCR検査ですべて陰性であることを確認しました。また、すべての保育士にPCR検査を実施し、こちらも全員の陰性を確認しています。尚、二次感染者である園児1名はお元気に過ごしておられます。当初、任意接種である新型コロナワクチンの接種を希望していなかった数名の保育士につきましても全員が接種することを希望し、他施設で接種を予定している委託先保育士1名を除き全員が那珂キッズクリニック小児科で既に1回目の接種を済ませました。

経過中に園児の溶連菌感染症のアウトブレイクが発覚しました。ただちに全ての保育士に対して溶連菌抗原検査を実施し、保育補助業務委託先保育士の全員と、医療法人社団どんぐり会所属保育士の約4割が陽性と判明しました。抗原検査陽性者は全員抗菌薬の投与を受けて除菌治療を行ないました。この間、咳や痰などの呼吸器症状がみられた園児につきましては、RSウイルスとhMPウイルスの抗原検査を実施し、希望者には新型コロナウイルスPCR検査を実施しましたが、これにつきましては全員陰性でした。

以上の経過から、今回の新型コロナウイルスのARINKOMURA・しろやぎさんのポシェット施設内感染対応につきましては8月11日をもって終息を宣言致しました。

これら一連の対応に伴い、ARINKOMURAと病児保育の臨時休園と、クリニックの臨時休診等で、皆さまにご不便ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。子どもを守るべき保育者から小児の二次感染者を出してしまったことは私共としましては痛恨の極みです。本当に申し訳ございませんでした。私たち医療人は今後も引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大の最前線に立ち続けます。また、病児保育専門士をはじめ病児保育スタッフは様々な感染症のお子さまたちの病児保育に引き続き従事します。いずれのスタッフも感染制御について訓練され、知識と経験に裏付けられた十分な感染対策を行ない、「自らを感染から守ることが、子ども達を護り、地域の明日をまもることに繋がる」ことを信じて、プロとしての矜持をもって職務にあたって参ります。認可保育園 ARINKOMURA につきましても、子ども達にとって安心安全な暮らしの場であり続けられるように、医療法人社団どんぐり会が責任をもってお守りいたします。今後とも、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

那珂キッズクリニック小児科のホームページはこちら→



お問い合わせやご相談は
那珂キッズクリニック小児科
病児の保育しろやぎさんのポシェット
Tel : 029-212-5630